

# A F I C A T 今年「コートジボワール」での取組み

## 米生産の質・量向上へ

### 農機の操作・メンテを指導

形でもめている。ニュースレターの最新号(コートジボワールNo.1)を紹介する。

A F I C A T の運営チームは、2022年7月中旬から下旬にかけて、コートジボワールで最初の現地活動を実施した。

Phase 2 (PR コンバイン、脱穀機、検ば、精米作業の効率を上げる)という技術協力プロジェクトが実施されている。農業機械

例えばPRORIL2は、対象地域の農業機械がコートジボワールの米

選別の課題解決に貢献するため、年2回耕うん・収穫機、精米機、白度計

購入したコンバインは既にセミナーでは、参加者から「他国の機械と比較して、ケツト製品の精度に驚いた」「今日の講義は、CODINORM (Côte d'Ivoire Normalis

ation)やLAME (Laboratoire Nationale d'Essais, Ind

ustrial de Qualite, de Metrol

ogie et d'Analyse)などの主要な政府関係機関と共有すべき」といった前向きな意見が聞かれた。

◇

◇

◇

◇

◇

◇

◇

◇

◇



寄贈されたケツト水分計

ユーチェー00を視察。翌月には、ICATの取材に答えて収穫でき、故障によるンに沿ったPRORIL2主催で政府関係者と地元精米業PRORIL2は、0のデモセッションが開催された。デモ参加者の一人は、従来の手作業による選別作業の問題点である「作業時間が長い」を指摘した。PRORIL2は、日本の色彩選別技術がコートジボワールの米選別の課題解決に貢献するため、年2回耕うん・収穫機、精米機、白度計購入したコンバインは既にセミナーでは、参加者から「他国の機械と比較して、ケツト製品の精度に驚いた」「今日の講義は、CODINORM (Côte d'Ivoire Normalis

ation)やLAME (Laboratoire Nationale d'Essais, Ind

ustrial de Qualite, de Metrol

ogie et d'Analyse)などの主要な政府関係機関と共有すべき」といった前向きな意見が聞かれた。

◇

◇

◇

◇

◇

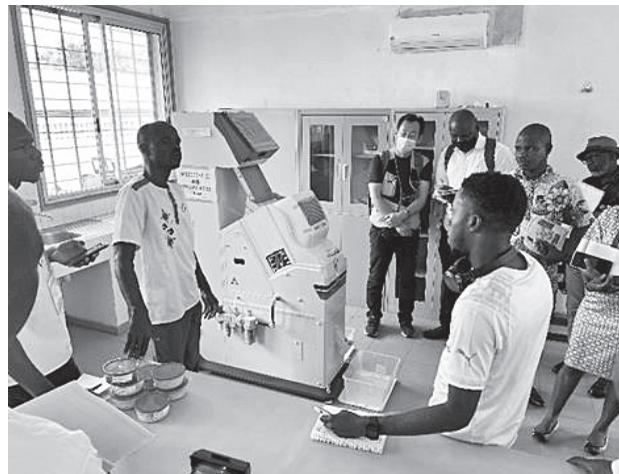
◇

◇

◇



ヤンマーのパワーティラーを運用するサービスプロバイダー



プレスツアーでFMS-2000の使用方を説明



クボタのコンバインによる作業

ORIL2で紹介したヤンマーの機械は、コンバインや脱穀機などがある。2受益者である農業機械また、昨年7月15日にサービスプロバイダーのSIMAPRESS社の新聞社、テレビ局、ラジオ機や設備を視察した。MS社の経理担当者は、クボタ製コンバインが他国PRORIL2のラボも製よりも収穫性能・能力訪れ、サケ製品であるが、2台目もクボタ製を購入したとAFとで、よS多々の田んぼ